

平成18年度卒業論文

題目:ビデオカメラからの顔領域の抽出と人物の同定

氏名:大久保 潤

近年、コンピュータ技術の発展や、ビデオカメラの性能の進歩などにより、高性能・高画質のビデオカメラが多数設置されており、中でも特に、監視カメラの設置台数は年々増加してきている。

本研究では、1台のカメラを用い、室内環境での同一人物の同定を行う手法の開発を行う。同定手法としては、USBカメラから画像情報を取得し、HSV変換により肌色領域の抽出を行う。さらに、ラベリング処理を施し、ラベルごとに分離度フィルタを施し、顔特徴点の座標を求め、顔特徴点の位置関係から、同一人物の同定を行う。

これらの手法を実装した実験を行い、その有効性を検討する。



実験結果